

2015年9月13日

株式会社日本レースプロモーション

9月12日(土)～13日(日)
2015年全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ第5戦
オートポリス大会決勝結果速報

中嶋 一貴(ペトロナス・チーム・トムス)
好スタートでトップに立ち、今季初優勝を飾る!

2015年全日本選手権スーパーフォーミュラ第5戦オートポリス大会が、大分県日田市 オートポリス インターナショナルレーシングコース(1周:4.674km)にて、コースを54周トータル252.236kmで争われ、中嶋一貴(ペトロナス・チーム・トムス)が、3番手から好スタートでトップに立ち、1時間22分53秒405(平均速度:182.522km/h)のタイムで、今季初の優勝を飾りました。

2位には、石浦宏明(プロミュー/セルモ・インギング)が1時間22分54秒397で続き、惜しくも連勝をのがしましたが41ポイントでドライバーズ・ポイントランキング首位を守りました。3位には、小林 可夢偉(キグナス スノコ チーム ルマン)が1時間23分02秒734で続き、今季2度目の表彰台を果たしました。

次戦は10月17日(土)～18日(日)開催の第6戦スポーツランドSUGO大会となります。

* 記録の詳細は、添付「2015全日本選手権 スーパーフォーミュラ 第5戦 決勝正式結果」をご参照ください。



好スタートでトップに立ち、今季初優勝を飾った ペトロナス・チーム・トムス #1 中嶋一貴

Series Partner

HONDA TOYOTA

Series Supporter

BRIDGESTONE

Promotion Partner

HITACHI
Inspire the Next
日立オートモティブシステムズ

J SPORTS

セディナ

八 NINKI-ICHI
人気酒造

【ご参考】

1. スーパーフォーミュラとは？

全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズは、純然たるレーシングマシンであるオープン・シングルシーターのフォーミュラカーによって競われる国内最高峰の自動車レースです。一般社団法人日本自動車連盟(JAF)が公認し、株式会社日本レースプロモーションのプロモートにより、1996年にフォーミュラ・ニッポンとしてスタート。2013年より名称をスーパーフォーミュラに変更し現在に至っています。

2. チャンピオンシップ

2015年全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズは、11チーム(エントラント)、国内外の19名(19台)(海外6国、7名:イギリス、ドイツ、イタリア、ベルギー、ブラジル、インド)のドライバーで争われており、各レースの成績に応じてドライバーとチームにポイントが付与され、ポイント合計の多い順に年間シリーズ順位が決定いたします。

2015年シリーズ選手権 ポイントシステム

順位	優勝	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位以下	pp
1大会1レース	10	8	6	5	4	3	2	1	0	1
1大会2レース	5	4	3	2.5	2	1.5	1	0.5	0	1

*P. P. :ポールポジション(予選1位)には、ドライバーにのみ1ポイントが与えられる。チームポイントには加算されない。

*1大会2レース制の場合、レース1、レース2共に1レース制の得点の半分が与えられる。

*1大会2レース制の場合、レース1、レース2の勝者には画像ポイント別に3ポイントが与えられる。これによりポールポジション+2連勝で最大18ポイントが与えられる。

*最終戦終了時点で、複数のドライバーまたはチーム(エントラント)が同一ポイントを獲得している場合は、高得点を得た回数が多い順に順位を決定する。

3. シリーズ賞典

シリーズ賞典は、年間チャンピオンドライバーには、株式会社日本レースプロモーションより賞金とシリーズドライバーズチャンピオンカップが授与されるほか、自由民主党モータースポーツ振興議員連盟より同連盟杯が贈られ、観光庁より観光庁長官杯が交付されます。また年間チャンピオンチームには経済産業省より経済産業大臣杯が交付され、株式会社日本レースプロモーションより賞金が授与されます。

4. レース車両

シャシーはダラーラ社(イタリア)製のSF14。エンジンはホンダとトヨタが供給する、排気量2,000cc、直列4気筒ダイレクトインジェクション、Honda HR-414EまたはTOYOTA RI4Aを使用しています。タイヤはすべてブリヂストン製のワンメイクです。SF14は、世界最高峰のフォーミュラ1マシンと同等のコーナリングスピードで、国内外トップドライバーにより白熱したドライビングバトルが繰り広げられています。

5. オーバーテイクシステム

エンジンに燃料リストラクター(燃料流量規制システム)を活用し、燃料供給量を一時的に上げ、通常時の約110%のパワー(約30馬力)(※1)を発生させることによりオーバーテイクをより促すシステムです。ステアリングにあるボタンを操作し、1回のレースにつき原則5回、各20秒間使用可能となります。使用中はドライバーのヘルメット後方にあるランプ(オーバーテイクランプ=OTL)が点滅し、観客からも視認できます。またポイントリーダードライバーは、赤色オーバーテイクランプ(リーダーズレッド)を装着しています。尚、このシステムは、スーパーフォーミュラ独自の仕組みです。

(※1)オーバーテイクシステムのパワーの上がり方は、レースによって設定が異なり、富士と鈴鹿大会は約105%、その他大会は約110%となります。

6. 公式予選 -ノックアウト方式-

公式予選はノックアウト方式(※2)で行われます。予選時間を3つに分け、短いアタック時間の中、好タイムが出なければ文字どおりノックアウト(脱落)されることから、この呼称となりました。Q1でベスト14位に、Q2でベスト8位に無理なく勝ち残り、Q3でベストタイムを記録して上位につけるといった流れが理想的な予選運びとなります。

(※2) 19台エントリーの場合: Q1(20分間)で15位から19位までのスタート位置を決定。10分間のインターバルの後、Q2(7分間)を行い9位から14位までのスタート位置を決定します。さらに10分間のインターバルの後、Q3(7分間)を行い、1-8位までの決勝レーススタート位置を決定します。

7. 決勝レース

決勝レースは、オートポリス インターナショナルレーシングコース(1周:4.674km)コースを54周、トータル252.236kmで行なわれます。

2015年全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ開催スケジュール

日程	ラウンド/サーキット	予選方式	決勝レース方式
4/ 18~19	第1戦/鈴鹿サーキット	ノックアウト	250km
5/ 23~24	第2戦/岡山国際サーキット	ノックアウト	250km
7/ 18~19	第3戦/富士スピードウェイ	ノックアウト	250km
8/ 22~23	第4戦/ツインリンクもてぎ	ノックアウト	250km
9/ 12~13	第5戦/オートポリス	ノックアウト	250km
10/ 17~18	第6戦/スポーツランドSUGO	ノックアウト	250km
11/ 7~8	第7戦/鈴鹿サーキット	ノックアウト	2レース制

8. オートポリス インターナショナルレーシングコースについて

全長4,674mの長さを誇る国際公認コース。ホームストレートは902m、高低差は52メートル、最大上り勾配7.2%、下り勾配10%のアップダウンの激しいテクニカルコースです。日本では珍しくピットロードがコースの外側にあり、ピットから見るとマシンの走行方向が他のサーキットと逆になっています。

2015年全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ第5戦 オートポリス大会 エントリーリスト

(シャシー:SF14、タイヤ:ブリヂストン)

No.	ドライバー	生年月日 出身地	チーム 監督	エンジン
1	中嶋 一貴 Kazuki Nakajima	1985.1.11 日本 愛知県	PETRONAS TEAM TOM'S (ペトロナス・チーム・トムス) 舘 信秀	TOYOTA R14A
2	アンドレ・ロッテラー Andre Lotterer	1981.11.19 ドイツ		
3	ジェームス・ロシター James Rossiter	1983.8.25 イギリス	KONDO RACING (コンドー レーシング) 近藤 真彦	TOYOTA R14A
4	ウィリアム・ブラー William Buller	1992.9.17 イギリス		
7	平川 亮 Ryo Hirakawa	1994.3.7 日本 広島県	KYGNUS SUNOCO Team LeMans (キグナススノコ チーム ルマン) 土沼 広芳	TOYOTA R14A
8	小林 可夢偉 Kamui Kobayashi	1986.9.13 日本 兵庫県		
10	塚越 広大 Koudai Tsukakoshi	1986.11.20 日本 栃木県	REAL RACING (リアルレーシング) 金石 勝智	Honda HR-414E
11	伊沢 拓也 Takuya Izawa	1984.6.1 日本 東京都		
16	山本 尚貴 Naoki Yamamoto	1988.7.11 日本 栃木県	TEAM 無限 (チーム ムゲン) 手塚 長孝	Honda HR-414E
18	中山 雄一 Yuichi Nakayama	1991.7.25 日本 東京都	KCMG (ケーシーエムジー) 土居 隆二	TOYOTA R14A
19	ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ Joao Paulo de Oliveira	1981.7.13 ブラジル	LENOVO TEAM IMPUL (レノボ チーム インパル) 星野 一義	TOYOTA R14A
20	アンドレア・カルダレッリ Andrea Caldarelli	1990.2.14 イタリア		
34	小暮 卓史 Takashi Kogure	1980.8.1 日本 群馬県	DRAGO CORSE (ドラゴ コルセ) 道上 龍	Honda HR-414E
38	石浦 宏明 Hiroaki Ishiura	1981.4.23 日本 東京都	P.MU/CERUMO-INGING (プロミュー/セルモ・インギング) 立川 祐路	TOYOTA R14A
39	国本 雄資 Yuji Kunimoto	1990.9.12 日本 神奈川県		
40	野尻 智紀 Tomoki Nojiri	1989.9.15 日本 茨城県	DOCOMO TEAM DANDELION RACING (ドコモ チーム ダンディライオンレーシング) 村岡 潔	Honda HR-414E
41	ナレイン・カーティケヤン Narain Karthikeyan	1977.1.14 インド		
64	中嶋 大祐 Daisuke Nakajima	1989.1.29 日本/愛知県	NAKAJIMA RACING (ナカジマレーシング) 中嶋 悟	Honda HR-414E
65	ベルトラン・バグット Bertrand Baguette	1986.2.23 ベルギー		

2015年全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ シリーズポイントランキング

ドライバーズ・ポイントランキング

Po.	No.	Driver	Points	Gap	4/19	5/24	7/19	8/23	9/13	10/18	11/8	
					SUZUKA	OKAYAMA	FUJI	MOTEGI	AUTOPOLIS	SUGO	SUZUKA	SUZUKA
					Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7-1	Rd.7-2
1	38	石浦宏明	41		4	11	6	11	9			
2	1	中嶋一貴	34	-7	8	7	8	8	10			
3	19	J.P.デ・オリベイラ	29	-12	5	4	10	6	4			
4	2	A.ロッテラー	20	-21	10	1	4	5	0			
5	8	小林可夢偉	14	-27	0	8	0	0	6			
6	40	野尻智紀	11	-30	1	6	1	3	0			
7	7	平川亮	10	-31	0	0	3	2	5			
8	16	山本尚貴	9	-32	1	5	0	1	2			
9	64	中嶋大祐	7	-34	3	0	0	4	0			
10	41	N.カーティケヤン	6	-35	6	0	0	0	0			
11	39	国本雄資	6	-35	0	0	5	0	1			
12	3	J.ロシター	5	-36	0	0	2	0	3			
13	20	A.カルダレッリ	4	-37	0	3	1	0	0			
14	11	伊沢拓也	4	-37	2	2	0	0	0			
15	34	小暮卓史	0	-41	0	0	0	0	0			
16	65	B.バゲット	0	-41	0	0	0	0	0			
17	10	塚越広大	0	-41	0	0	0	0	0			
18	4	W.ブラー	0	-41	0	0	0	0	0			
19	18	中山雄一	0	-41	0	0	0	0	0			
20	1	大嶋和也	0	-41	7	0	7	7	7			

※太字は優勝、下線はP.P.

チーム・ポイントランキング

Po.	No.	Team	Points	Gap	4/19	5/24	7/19	8/23	9/13	10/18	11/8	
					SUZUKA	OKAYAMA	FUJI	MOTEGI	AUTOPOLIS	SUGO	SUZUKA	SUZUKA
					Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7-1	Rd.7-2
1	1,2	PETRONAS TEAM TOM'S	54		18	1	12	13	10			
2	38,39	P.MU/CERUMO-INGING	44	-10	4	10	11	10	9			
3	19,20	LENOVO TEAM IMPUL	32	-22	5	7	10	6	4			
4	7,8	KYGNUS SUNOCO Team LeMans	24	-30	0	8	3	2	11			
5	40,41	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	17	-37	7	6	1	3	0			
6	16	TEAM 無限	8	-46	0	5	0	1	2			
7	64,65	NAKAJIMA RACING	7	-47	3	0	0	4	0			
8	3,4	KONDO RACING	5	-49	0	0	2	0	3			
9	10,11	REAL RACING	4	-50	2	2	0	0	0			
10	34	DRAGO CORSE	0	-54	0	0	0	0	0			
11	18	KCMG	0	-54	0	0	0	0	0			

■選手権ポイント	順位	順位								
		Rd.	1	2	3	4	5	6	7	8
予選	1-7	1								
	1-6	10	8	6	5	4	3	2	1	
レース	7	5	4	3	2.5	2	1.5	1	0.5	
	7	3								

☆ドライバーズポイント

全戦の予選と決勝レースのポイントを合計する。
第7戦鈴鹿に限り、第1・第2レースの勝者には通常ポイントとは別に3ポイントが与えられる。

☆チームポイント

各チームに所属するドライバーの決勝ポイントを合計。2台以上の車両が所属する場合は、上位2台分を合計。チームポイントには、予選のポイントは与えられない。

※複数のドライバーまたはチームが同ポイントの場合、1大会の高得点を得た回数が多い順に順位を決定する。

—開催概要—

- 大会名称 : オートポリス スーパー2&4レース 2015
2015 全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ第5戦 オートポリス
MFJ全日本ロードレース選手権第6戦スーパーバイクレース in 九州
- オーガナイザー : 株式会社オートポリス
オートポリス倶楽部
一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会(MFJ)
- 公認 : 国際自動車連盟(FIA)
一般社団法人日本自動車連盟(JAF) 国際モーターサイクリズム連盟(FIM)
一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会(MFJ)
- 認定 : 株式会社日本レースプロモーション(JRP)
- 協力: 株式会社ブライト
株式会社テレビ熊本(TKU)
- 後援 : 文部科学省／観光庁／九州運輸局／大分県／熊本県／日田市／菊池市／阿蘇市／柳川市／大津町／小国町／
南小国町／産山村／日田市教育委員／菊池市教育委員会／阿蘇市教育委員会／柳川市教育委員会／
大津町教育委員会／小国町教育委員会／南小国町教育委員会／産山村教育委員会／日田市観光協会／
菊池観光協会／阿蘇市観光協会／柳川市観光協会／肥後おおづ観光協会／小国町ツーリズム協会／
杖立温泉観光旅館協同組合／南小国町観光協会／産山村観光協会
- 同日開催 : GAZOO Racing Netz Cup Vitz Race 西日本シリーズ第3戦
Honda N-ONE OWNER'S CUP 第8戦

Series Partner

HONDA TOYOTA

Series Supporter

BRIDGESTONE

Promotion Partner

HITACHI
Inspire the Next
日立オートモティブシステムズ

J SPORTS

セディナ

日 人 気 酒 造
NINKI-ICHI

【TV放映予定】

■ J SPORTS

全7戦の予選と決勝の様様をライブ中継。その他、再放送やレースダイジェスト番組も放送

- ・予選放送: 2015年9月12日(土) 14:30~16:25(生放送) : JSPORTS 3
- ・決勝放送: 2015年9月13日(日) 14:30~17:00(生放送) : JSPORTS 4
- ・ダイジェスト: 2015年10月29日(木) 23:40~24:00 : JSPORTS 1

■ BSフジ

全7戦のレースハイライトとドライバー・チームに焦点をあてたミニドキュメンタリー番組「スーパーフォーミュラ Go On!」を放送。

- ・初回放送: 2015年9月18日(金) 24:10~25:05 ※特集:石浦宏明選手・立川祐路監督(予定)
- ・再放送: 2015年9月26日(土) 20:00~20:55

■ フジテレビCS放送「フジテレビNEXTライブ・プレミアム」

全7戦のレースハイライトと、参戦ドライバーをゲストに迎えて、スーパーフォーミュラの魅力や、ドライバーの本音などを楽しくお届けするスタジオトーク番組「スーパーフォーミュラTV」を放送。インターネット有料チャンネル「フジテレビNEXTsmart」でも同時配信

- ・初回放送: 2015年9月18日(金) 22:30~23:00 ・スタジオゲスト:J.P.デ・オリベイラ選手(予定)
- ・再放送: 有り

※詳しい放送スケジュールについては、各番組オフィシャルウェブサイト、もしくは「スーパーフォーミュラ オフィシャルウェブサイト」(<http://www.superformula.net/>)でご確認ください。

○映像の配信

■ GYAO!

大会終了10日後よりスーパーフォーミュラの決勝レースを全戦オンデマンドにて無料配信。

配信映像は無料動画ステーションGYAO!オフィシャルページ(<http://gyao.yahoo.co.jp/p/00830/v09524/>)から視聴可能です。

※配信日時に変更となる場合があります。

■ YouTube

予選ならびに決勝の競技映像をダイジェスト版にて当日夜配信。

※配信日時に変更となる場合があります。

詳しくは予選ならびに決勝日の夜、「スーパーフォーミュラ オフィシャルウェブサイト」(<http://www.superformula.net/>)でご確認ください。

*この件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。
株式会社日本レースプロモーション(<http://www.superformula.net/>)
102-0074東京都千代田区九段南2-3-25 平安堂ビル
e-mail:media@superformula.net
Tel:03-3237-0131 Fax:03-3237-0135
広報担当:中野 聖二 携帯電話:090-7203-1623
e-mail:media@jrp-inc.net

SUPER 2 & 4 RACE

ISB 1000

AUTOPOLIS
SUPER 2&4 RACE 2015
2015.9.12 SAT 13 SUN2015 Japanese Championship
SUPER FORMULA Series Round 5
AUTOPOLISHONDA
TOYOTA

全日本選手権スーパーフォーミュラ第5戦

SUPER FORMULA 決勝

2015/9/13/17:40

AUTOPOLIS
INTERNATIONAL
RACING COURSE

正式結果

Weather:晴れ/20°C

Autopolis International Racing Course(4,674m)

Track:ドライ

Pos	No	Driver	Team	Type	Lap	Total Time	Gap	Ave. Km/h	Best Time
1	1	中嶋 一貴	PETRONAS TEAM TOM'S	TOYOTA R14A	54	1:22'53.405		182.522	1'30.663
2	38	石浦 宏明	P.MU/CERUMO-INGING	TOYOTA R14A	54	1:22'54.397	0.992 0.992	182.485	1'30.913
3	8	小林 可夢偉	KYGNUS SUNOCO Team LeMans	TOYOTA R14A	54	1:23'02.734	9.329 8.337	182.180	1'30.636
4	7	平川 亮	KYGNUS SUNOCO Team LeMans	TOYOTA R14A	54	1:23'04.979	11.574 2.245	182.098	1'30.833
5	19	ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ	LENOVO TEAM IMPUL	TOYOTA R14A	54	1:23'06.454	13.049 1.475	182.044	1'30.499
6	3	ジェームス・ロスター	KONDO RACING	TOYOTA R14A	54	1:23'13.889	20.484 7.435	181.773	1'31.036
7	16	山本 尚貴	TEAM 無限	Honda HR-414E	54	1:23'14.726	21.321 0.837	181.743	1'30.708
8	39	国本 雄資	P.MU/CERUMO-INGING	TOYOTA R14A	54	1:23'28.560	35.155 13.834	181.241	1'31.338
9	64	中嶋 大祐	NAKAJIMA RACING	Honda HR-414E	54	1:23'38.042	44.637 9.482	180.898	1'31.518
10	40	野尻 智紀	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	Honda HR-414E	54	1:23'51.656	58.251 13.614	180.409	1'31.501
*1	11	アンドレ・ロッター	PETRONAS TEAM TOM'S	TOYOTA R14A	54	1:23'55.131	1'01.726 3.475	180.284	1'31.258
12	11	伊沢 拓也	REAL RACING	Honda HR-414E	54	1:23'58.065	1'04.660 2.934	180.179	1'31.640
13	34	小暮 卓史	DRAGO CORSE	Honda HR-414E	54	1:23'58.886	1'05.481 0.821	180.150	1'31.075
14	41	ナレイン・カーティヤン	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	Honda HR-414E	54	1:24'02.437	1'09.032 3.551	180.023	1'31.467
15	20	アンドレア・カルダレッリ	LENOVO TEAM IMPUL	TOYOTA R14A	54	1:24'03.034	1'09.629 0.597	180.002	1'31.688
16	65	ヘルトラン・バケット	NAKAJIMA RACING	Honda HR-414E	53	1:23'20.216	1Lap 1Lap	178.178	1'31.442
17	10	塚越 広大	REAL RACING	Honda HR-414E	53	1:23'30.073	1Lap 9.857	177.827	1'31.864
18	4	ウリアム・ブラー	KONDO RACING	TOYOTA R14A	53	1:24'06.808	1Lap 36.735	176.533	1'32.364
19	18	中山 雄一	KCMG	TOYOTA R14A	53	1:24'08.865	1Lap 2.057	176.461	1'31.915

**** 以上完走 (48Laps) ****

Fastest Lap

1'30.499 (38 / 54) 185.929 km/h 19 ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ / LENOVO TEAM IMPUL

Start Time :15:03'52 Finish Time :16:26'45.405

Entry :19 Start :19 Finish :19

*1 No.2は、2015年全日本スーパーフォーミュラ選手権統一規則第31条7.違反のため、ドライビングスルーペナルティを科した。(裁定時刻 15:07)

計時委員長

松岡由里香

競技長

南田祐矢

審査委員長

柳井洗為

Timing and Results by SEIKO